

## 【教育型】

# 大津エンパワねっと ～学生力と地域力を相互に高めあう実践教育～

### 活動の概要

大津市瀬田東学区、中央地区の2地区で自治活動や社会活動に取り組むキーパーソンや実践家の方々と本学の間形成した人的ネットワークを基盤として、地域住民と学生が相互に高め合うコラボレーションを実現しようとするものです。

教員はあえて課題設定をしません。学生が自ら「現場の問題を発見」して「解決方法を探り」、「解決まで導く」というのが本構想の最大の特徴です。

プログラム修了生は、「龍谷大学まちづくりコーディネーター」として認定されます。



大津市中央地区の旧東海道沿いの街並みを見学する学生

### 活動内容

社会学部4学科の垣根を越えて共同で運営する「大津エンパワねっとコース」を正規カリキュラムとして開設しています。1回生から3回生にかけて、地元大津市の特性や具体的な地域活動の現状を知り、さらには実践に至るプログラムが、段階的に設けられています。

具体的には、まず、大津市の歴史や現状を地元で活躍する方々に「市民ティーチャー」として直接講義いただく「大学と地域をつなぐ特別講義」を、全学部生を対象として、1回生後期から2回生前期にかけて2回設定しています。

続いて、2回生後期から3回生後期にかけて、意欲ある学生を対象とする地域連携科目「地域エンパワねっとⅠ」「同Ⅱ」が設けられています。「Ⅰ」では、地域諸団体の活動にインターンシップ的に参加させていただき、地元の現状やそこに生きる人々の地元への誇りなどを実感しながら信頼関係・協働関係を築き、地域の課題を学生自身が考えます。後半の「Ⅱ」ではそれを受けて、地域の課題に対する具体的な解決策を構想し、実践します。

「Ⅰ」「Ⅱ」とも、授業の最後に地域の方々を招いた報告会を開催し、地域課題を共有して、現実の地域活性化につなげるように工夫しています。



瀬田学舎で開かれた「地域エンパワねっとⅡ」報告会でプレゼンする学生チーム



瀬田学舎で開かれた「地域エンパワねっとⅡ」報告会でのポスターセッション

### 活動団体情報

#### 代表者

黒田 浩一郎 (社会学部長、社会学部教授)

#### 連絡先

shakaigp@ad.ryukoku.ac.jp (事務局)

#### 活動開始時期

2007年度

#### 主な連携メンバー

社会学部、大津市住民、地区自治連合会、社会福祉協議会

#### 主な活動地域

大津市瀬田東学区、中央地区(町家キャンパス「龍龍」)

### これまでの成果

2011年秋現在、3期生までが地域での実践による学修を終え、約200人を「龍谷大学まちづくりコーディネーター」として認定しました。

地域の大人とのふれあいを通じて学生が短期間に大きく成長することから、その教育効果は大学内でも高く評価され、文部科学省「現代GPI」助成終了後の2010年度からは本学独自予算による運営に移行しました。

その他、地域キーパーソンとの間で運営会議「エンパワねっとを進める会」を毎月1回のペースで開き続けてきた結果として、地元地域と大学との信頼関係の醸成にも大きく貢献しています。

#### <大津エンパワねっとコースカリキュラム>

フレッシュャーズキャンプでのガイダンス (新入生全員参加) テーマ:「大津と出会う」

1年	前期	フレッシュャーズキャンプでのガイダンス (新入生全員参加) テーマ:「大津と出会う」		大津エンパワねっと対応科目 ■ 地域社会論・地域福祉論・生活問題論・まちおこし論・社会病理論などから 計6単位
	後期	大学と地域をつなぐ特別講義1 市民ティーチャーによる講義 (学生約250人×4回)		
2年	前期	大学と地域をつなぐ特別講義2 市民ティーチャーによる講義 (学生約250人×4回)		大津エンパワねっと対応科目 ■ 地域社会論・地域福祉論・生活問題論・まちおこし論・社会病理論などから 計6単位
	後期	地域エンパワねっとⅠ【基礎編】 ワークショップ・フィールドワーク インターンシップ (学生約80人)	4単位	
3年	前期	地域エンパワねっとⅡ【発展編】 課題解決プロジェクト (学生約40人)	4単位	計20単位

龍谷大学まちづくりコーディネーター認定

### 今後の課題・目標

- 教育効果と地域活性化効果をさらに高めるために、プログラム及び運営体制のさらなる改善を行うこと。
- 「大津エンパワねっと」の教育実践で得られた様々な知見や経験を、学部内、大学内の他の教育活動の改善に役立てること。

### 他団体・グループとの連携について

連携可

毎年1月と9月に、大津市内で「大津エンパワねっと報告会」を開催しています。学内外からのご参加を歓迎します。詳しくは、事務局にお問い合わせください。